

西警便り nishikei dayori

問い合わせ  
四日市西警察署 ☎ 394-0110

# 三重県警察官等募集

受験資格 & 試験日程

警察官 A・B の受験資格年齢の上限が「35歳」になりました

案内開始 7月17日 金

受付期間 7月21日 火  
8月24日 月

採用予定 令和3年4月

区分	警察官A	警察官B	警察事務B	警察事務C
受験資格	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げるもの ①学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業した方および令和3年3月31日までに大学を卒業する見込みの方 ②三重県人事委員会が①に掲げる方と同等の資格があると認める方	昭和60年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方で、警察官Aの学歴要件に該当しない方	平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方	平成11年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方
第1次試験日	9月20日(日)		9月27日(日)	
第2次試験日	11月上旬▶11月下旬		10月下旬	

詳しくは下記にお問い合わせください。

三重県警察本部警務課採用係  
Tel 059-222-0110

四日市西警察署  
Tel / Fax 394-0110

菟野交番  
Tel 394-0597

朝上駐在所  
Tel 396-0076



## 5月21日 B&G 海洋センターにもしものときの通信手段 特設公衆電話の設置



◀ B & G 海洋センターに配線された特設公衆電話

西日本電信電話(株)と町との特設公衆電話の設置および利用・管理に関する協定が締結されました。これは、災害時の避難所において避難者の通信手段確保のため、西日本電信電話(株)が町の指定避難所にあらかじめ特設公衆電話の回線を配線し、災害発生時に町が固定電話を接続することで、通話が可能となるものです。今年度は菟野町 B&G 海洋センターに設置され、来年度は下記8か所の指定避難所に設置を行う予定です。

- ### 特設公衆電話設置予定の避難所
- ▶菟野小学校 ▶鶴川原小学校 ▶竹永小学校
  - ▶朝上小学校 ▶千種小学校 ▶菟野中学校
  - ▶八風中学校 ▶菟野高等学校

## 6月18日 より快適に観光施設をめぐる移動手段 新モビリティ試乗会を実施



◀ 電動スクーター(写真右)と電動キックボード(写真左)

町内観光施設を周遊する新たな移動手段として導入が検討されている「電動アシスト自転車」「電動スクーター」「電動キックボード」の体験試乗会が御在所ロープウェイ駐車場で実施されました。今後、(一社)菟野町観光協会が主体となり、実用化に向けて取り組んでいく予定です。

## 5月20日 町内の子どもたちの感染予防のために マスク 5,000 枚を寄贈



◀ 子ども用マスクを寄贈した(株)シンコーワの古市社長(写真右から2番目)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、(株)シンコーワが子ども用マスク5,000枚を町へ寄贈しました。寄贈されたマスクは町内の各小学校へ配付され、登校再開時に児童へ配られました。寄贈にあたり、町長が感謝状を贈り、「子どもたちへのマスクを寄贈いただいたということで大変有り難く思います。教育委員会を通じて子どもたちの手に渡るように迅速に対応させてもらいます」と感謝の思いを伝えました。

## 5月21日 出水期に備えて例年と同じ準備を 水防訓練に代わり土のう作成



◀ 土のうを作成する職員

毎年、5月末に開催している水防訓練が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったことに伴い、役場本庁で土のう作成訓練を実施しました。例年、水防訓練で作成した土のうは出水期に備えて各区に配備されており、今年も各区から同様の要望があったため、今回の訓練を実施しました。訓練に参加した若手職員らは、土のう作成手順の説明を受けた後、二人一組になって土のう袋に土を詰め、額に汗を流しながら合計約400個の土のうを作成しました。

# 町長のひとり語り

The Story of our Mayor



梅雨に入り、降水量が増えてきました。豪雨による水害は菟野町でも毎年のように警戒すべき災害で、今年も変わることはありません。地震もいつ起きるかわからないと言われています。では、感染症流行下で重ねて豪雨や地震に見舞われる、その場合の備えをどうすればよいのでしょうか。

まず大切なのは、事前の備えです。避難すべき場所は避難所と思われられるかもしれませんが、感染症対策という意味では人が集まることは望ましくありません。水害に見舞われた際に、自宅の上階への避難で足りる場合もあります。一時的に避難する場所も友人宅、親戚宅などで安全な場所はないかを含めて検討し、判断が付きかねる場合は事前に役場にもご相談ください。

当町では、防災マップを更新し

## Theme 16 もしもの避難に備える

たばかりです。このマップを用いて、町のどこに浸水のおそれがあるか、がけ崩れのおそれがあるかを確認し、自宅が逃げる必要がある場所か、逃げるべき場所はどこかを確認しておきましょう。

また、避難所への避難が最適という場合、最低限の感染防止の道具を持ち出し品に加えます。人と共有できないものとして、マスクや体温計、タオル。消耗品としてアルコール消毒液などを避難時の持ち出し品に加えてください。当町も、避難所等における感染対策のために備品を購入し、また、避難所の運用方法に工夫をしております。皆さまの命を豪雨や地震、そして感染症から守ることに今後も努めてまいります。同時に皆さんの命を皆さん自身で守ることを意識していただくようお願いいたします。